

幼小中一貫教育研究だより

Vol.4

幼小中一貫教育をより発展させるために、**レジリエンスの育成をめざした**取組をしています。

おみせやさんごっこ(4歳児)

さくら組 担任 横田 風音

【子供の姿・学びのストーリー】

室内では紙や廃材などを使って、戸外では泥や落ち葉や自分で作った色水泡を使って、ごちそうを作ることが大好きな子供たち。思うままにやってみる中でおいしそうなごちそうができると、今度は「見てほしい!」「食べてほしい!」という思いが膨らんでいきます。その思いは保育者に向けたものから次第に友達へ広がり、おみせやさんごっこへと発展する中で、店員側にも客側にもそれぞれの工夫が見られました。

『食べてみて!』

葉っぱや実をちぎったり切ったり砂や水を混ぜたりして、イメージを膨らませ思い思いに遊ぶ子供たち。お好み焼きやケーキ、カレーライスやパンケーキ等色々なごちそうが出来上がってくると、「先生食べてみて!」とふるまってくれます。保育者が食べる真似をして「おいしい〜!」と言うと、満足気な表情。「おかわりもありますよ〜!」とどんどん作り、お皿に盛りつけてくれます。最後は近くで作っていた友達みんなで「パーティーしよう!」とそれぞれ作ったものを持ち寄って、みんなで一緒においしくいただきました。



『この方がいいでしょ?』

色水泡遊びで作った泡を見て「なんかプルプルでプリンみた〜い」と子供達。いっぱい作ってプリン屋さんを開店しました。子供と保育者が一緒に「こんにちは。何がありますか?」と聞くと、「いらっしやいませ!これがチョコ、これはイチゴ、これはメロンのプリンです。普通のもありますよ」と言います。「たくさん種類がありますね!」と驚くと、「そうだ!ちょっとまってね」と言い、紙とペンを持ってくるA児。メニュー表を作って見せてくれました。保育者が「わ!メニュー表ですか?」と聞くと、「だってこの方がいいでしょ?」と得意気な表情。お礼を言い、お客さんの子供と保育者でメニューと商品を見ながら「え〜全部おいしそう!何にする?」とワクワクしながら相談し、注文すると、「どうぞ〜!また来てくださいね」と嬉しそうに商品を渡してくれました。



『お金を作ろう』

ある雨の日に、大型積み木を使ってお店を作った子供たちがいました。そのお店には、製作したジュースやお菓子などの商品が並べられています。「これください!」と声をかけると、「100円です」とお店屋さんの子供たち。保育者が「たいへん!100円だって!お金持っていない!」と困ったように言うと、一緒に買い物に来ていた子供たちが「じゃあお金作ろうよ!」と素敵なアイデアを出しました。「100ってどう書くの?」「丸く切るの難しい…」「お財布もいるんじゃない?」と言いながら自分たちなりにお金やお財布を作り、「見て〜!」「自分で書いた!」ととても嬉しそう。



そしてそのお金をもっていざ買い物へ！自分達で作ったお金と商品を交換してやりとりすることを繰り返し楽しむ姿が見られました。



【教師の語り…思いや願い】

子供たちが「楽しそう！」「やってみたい」と心を動かしてじっくりとやってみることを大切に保育を行っています。子供たちは日々興味関心の向くままやってみる中でいろいろなことを感じたり考えたり面白がったりしながらさまざまな経験をして成長しています。おみせやさんごっこでは、作る楽しさから、作ったものを使って友達とやり取りする楽しさへの広がりがありました。そして実際に役になりきってお買い物のやり取りを楽しむ中で、さらに「もっとこうしたらよくなるかも！」と、生活経験を活かしてメニュー表やお金を作って工夫する姿が見られました。自分で思いついたことへの「やってみたい」という思いがあるからこそ、自分で考え、少し難しくても挑戦し、工夫していく姿が見られたのだと思います。

子どもたちは、遊びの過程で生まれる「見てほしい」「伝えたい」思いを大人にしっかりと受け止められることで、安心してさらにやってみようと挑戦したり、すぐには思い通りにいかないことも「こうしたらどうだろう？」と考えたりする姿につながっていきます。だからこそ、私自身も子供たちのその時々で感じた面白さや嬉しさ、悔しさや楽しさなどを共に感じ受け止めながら気持ちを支えていきたいし、子供の思いや願いを大切にし、共に楽しめる保育者でありたいです。

幼小中一貫教育研究だよりのアンケートにご協力ください。

幼小中一貫研究だよりをご覧いただきありがとうございます。
子供たちのよりよい学びにつなげるため、こちらのアンケートにご協力をお願いいたします。

アンケートフォームURL <https://forms.office.com/r/NcyaJhnhN4>

これまでの研究だよりはこちらから！

今年度の幼小中一貫教育研究を、学校園のHPに掲載しております。
ぜひご覧ください。

R8年度 研究だより掲載ページURL
https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara/R8kenkyudayori